

令和4年11月14日
生活文化政策部
区民健康村・ふるさと・交流推進課

テンプル大学ジャパンキャンパスとの包括的な連携・協力に関する覚書締結について

1 主旨

区は、総合戦略の基本目標にある「地域人材と社会資源を活用した活力ある地域社会の構築」の実現に向け、大学の持つ専門性や地域資源を活かしながら、大学と相互に連携・協力するネットワークの強化を進めている。

区とテンプル大学ジャパンキャンパスは、これまでも各々がもつ資源や特色を活かしながら国際交流を中心とした事業を実施しており、今後も一層連携・協力した取組みを進め、地域社会の持続的な発展に資するため包括連携覚書を締結する。

2 経緯

区とテンプル大学ジャパンキャンパスは、日本でできる小中学生の国内留学プログラムや川場村中学生との異文化交流事業といった国際交流を中心とした連携事業を実施している。こうした中で、より強固な関係づくりとさらなる地域協働事業等の充実・発展を目指すため、区に対して包括連携覚書締結の要請があった。

3 協定の主な内容及び期待される取組み

(1) 主な内容

人的交流の促進
知的・物的資源の相互活用
調査研究及び事業の共同実施

(2) 期待される取組み

子どもたちをはじめとした区民との国際交流の継続
世田谷区と交流のある自治体との国際交流
災害時における避難所としての施設利用や人員派遣
外国人が暮らしやすい環境づくりのための取組み協力

4 協定締結等

(1) 相手方

テンプル大学ジャパンキャンパス（世田谷区太子堂1丁目14-29）
代表者 テンプル大学ジャパンキャンパス 学長 マシュー J. ウィルソン

(2) 協定名

「テンプル大学ジャパンキャンパスと世田谷区との包括的な連携・協力に関する覚書」

(3) 有効期間

覚書締結の日から5年間とする。

ただし、有効期間が満了する日の1箇月前までに異議の申し出がないときは更に5年間延長とする。

(4) 覚書締結日

令和4年12月6日

5 連携・協力実績

別紙1のとおり

【参考】

○テンブル大学ジャパンキャンパスの概要

学生数：2,069人(学部+大学院課程、令和4年秋時点)

特色：米国ペンシルベニア州立総合大学の日本校として1982年東京に開校、翌1983年、日本で初めてアメリカの大学教育を提供する場として、大学学部課程が誕生。大学学部課程(10学科)、大学院課程(マネジメント修士、ロースクール、大学院教育学研究科)及び学位取得を目的としない英語研修課程、公開講座、企業内研修プログラムも提供。日本人学生は約4割、世界約60カ国・地域の学生が集い、授業はすべて英語で行われている。

○これまでの包括協定締結大学 11大学(学部)

締結日	大学名	締結日	大学名
平成26年5月28日	昭和女子大学	平成28年5月19日	産業能率大学
平成26年6月20日	日本体育大学	平成29年5月19日	日本大学スポーツ科学部
平成26年7月25日	日本女子体育大学	平成30年7月2日	日本大学文理学部
平成27年3月30日	東京都市大学	令和2年3月16日	駒澤大学
平成27年7月7日	成城大学	令和4年3月14日	東京農業大学
平成28年3月29日	明治大学		

テンブル大学ジャパンキャンパスと世田谷区との連携協力に関する実績（平成30年度～令和3年度分）
 新型コロナウイルス感染症により中止している事業があります。

別紙 1

【人的交流の促進に関すること】

No	事業名	事業概要	連携実績
1	日本でできる小中学生の国内留学プログラム	日本にいなが「英語オンリー」の環境を体験できるプログラム。ネイティブスピーカーの講師に加え、テンブル大学ジャパンキャンパスの学生がティーチングアシスタントとして参加。外国の文化及び社会に触れるなどの体験を通して、国際理解や国際感覚の基礎を培い、国際コミュニケーション能力の育成を目的に区立小・中学生の参加枠を確保している。	<p>【令和2年度】 日本でできる小学生の国内留学プログラム（小学5・6年生対象） 令和2年8月6日（木）～8日（土） 午前又は午後クラス 30名参加 日本でできる中学生の国内留学プログラム（中学2・3年生対象） 令和2年8月17日（月）～19日（水） 1日クラス 30名参加</p> <p>【令和3年度】 日本でできる小学生の国内留学プログラム（小学5・6年生対象） 令和3年8月16日（月）～18日（水） 午前又は午後クラス 60名参加 日本でできる中学生の国内留学プログラム（中学2・3年生対象） 令和3年8月19日（木）～21日（土） 1日クラス 30名参加</p>
2	せたがや国際メッセ	多文化共生社会構築に向けた今後の取組みについて考えるきっかけづくりとして、多文化を知り・触れる機会である国際交流イベントとして開催。区内大学留学生が参加し、ステージイベントや英会話を通じた来場者とのコミュニケーションする場を設け、区民と留学生の交流を促進する。	<p>【令和元年度】 令和元年11月16日開催 English Table（英会話カフェ）ファシリテーターとして1名の留学生が参加</p>
3	川場村の中学生とテンブル大学の異文化交流事業	夏休みに中学生3年生を対象とした英語合宿を実施。テンブル大学の外国人留学生も英語合宿に参加して、区と村の交流を通じて異文化体験の事業として実施。	<p>【令和3年度】 日程：令和3年8月16日（月）～19日（木） 会場：川場村 なかのビレッジほか 内容：共同生活、英語授業のサポート、課外活動等を通じて、川場村の中学生は外国の文化を学び、留学生は日本の良き農山村の雰囲気体験する。 テンブル大学の学生5名が参加予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大により、学生の参加は中止。</p>

【知的・物的資源の相互活用に関すること】

No	事業名	事業概要	連携実績
1	世田谷リカレント学習連携事業	各大学で希望する公開講座情報を年1回、区報で周知する。ホームページには随時掲載。そのほか、各大学で実施される公開講座・講演会等の開催案内のチラシ・ポスター・パンフレット等を区内施設に配布。	<p>【令和3年度】 区のおしらせ9月15日号に世田谷区リカレント学習推進講座の情報を掲載 大学の公開講座チラシを区内施設に配架 区ホームページに大学が実施する公開講座情報を掲載（毎月更新の他、大学から情報提供があり次第随時更新）</p>